

まなぶひと

TAKE FREE

2018.1 月号
Vol.25

学ぶひととき、
学ぶひとたち
を応援します。

—地球の中の宇宙—

東北大学関連イベント・インフォメーション

まなぶひと

1 2018
月号
Vol. 025

■ごあいさつ

—東北大学 まなび情報誌「まなぶひと」—

大学は学生や研究者のためのもの、と思っ
てはいませんか？実はそうでもありません。
東北大学は、さまざまな分野での研究成
果や保有する資産・空間を、地域のみな
さまと広く共有したいと考えています。
そこで生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公
開講座、講演会、コンサート、企画展や
公開施設など、地域のみなさまに広く
ご参加、ご来場いただきたいイベント
情報等をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まな
ぶひととき」にお役立ていただければ、
幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ	2
2. 社会のなかの東北大学	3
3. 特集 理学部自然史標本館（岩石・鉱物）	4
4. イベントカレンダー	6
5. イベント詳細情報	10
6. キャンパスマップ	19

表紙：電気石 アメリカ合衆国カリフォルニア州
リチウムを含む電気石は紅、緑、青など色々な色が
結晶の成長とともに変化していく

社会のなかの東北大学

■暮らしの中に生きる、身近な東北大学を目指して。

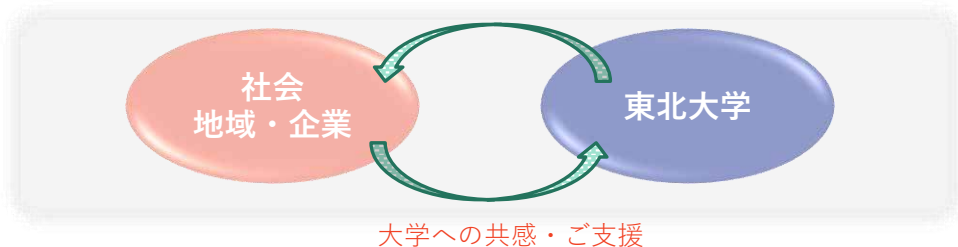
大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの講義、またさまざまな文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中できともに歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。

大学の教育・研究成果の還元・共有



■東北大学における主な社会連携事業



公開講座・講演会

- 市民のためのサイエンス講座
- 東北大学レクチャーシリーズ
- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン



地域連携

- 中高校生職場体験、学校訪問
- 仙台七夕花火祭
- アカデミックツーリズム



文化事業

- 川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム
- からひらロビーミニコンサート
- ミュージックプログラム
- 歴史的資産の保存・公開 など



コンベンションの推進

- コンベンション誘致に関する窓口の設置
- コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- 百周年記念会館川内萩ホールの運営



出前授業

- 減災ポケット「結」プロジェクト
- 楽しい理科の話
- サイエンスデイ



施設公開

- 東北大学史料館
- 総合学術博物館・理学部自然史標本館
- 東北大学植物園
- 東北大学附属図書館

Web まなぶひと

東北大学の web ページからも「まなぶひと」をご覧ください。

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/social/relation/04/relation0401/>



地球の中の宇宙

きらきらと夜空も街も輝くこの季節、たまには趣向を変えて、博物館なんてどうでしょう？地球に潜む、夜空に広がる宇宙のようなきらめきやその神秘に、きっと出会えるはずです。

黒鉱

秋田県深沢鉱山



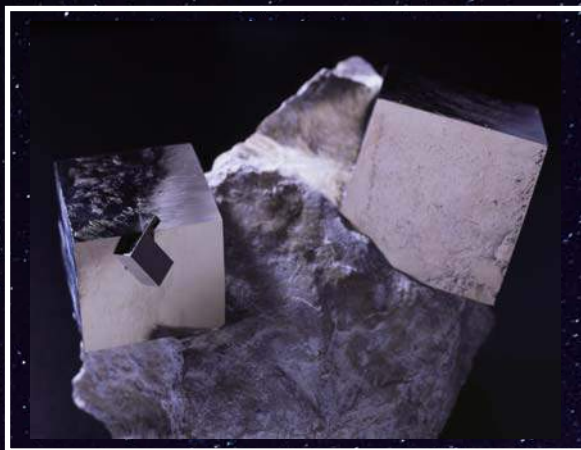
一見何の変哲もないただの黒い石に見えますが、光を当てると無数の細かな粒が星のようにきらめくこの石、「黒鉱」といいます。東北地方の中央部に多く眠っているこの見た目も名前もちょっと地味なこの石は、日本を代表する鉱石の一つです。方鉛鉱 (PbS) などの鉱物の細かな結晶が複雑に入り混じり、銅、鉛、亜鉛、金や銀など15種類もの金属が含まれおり、まさに宝の塊。こんなに多くの金属が含まれるのは、海底火山の働きによって地球内部に存在する様々な成分が熱水とともに地表へ現れることによって作られたため。採掘された黒鉱は精錬され、様々な金属へ。20世紀の初め頃から高度経済成長期くらいまで、日本の工業を支える非常に重要な鉱物資源でした。



チムニー状硫化鉱石

メキシコ沖、東太平洋

海底熱水活動を示す中空の硫化物鉱石。中央の穴から煙突のように白や黒の煙のような熱水を噴き上げていました。熱水に含まれる重金属硫化物は海水で冷えて固まり巨大化。黒鉱はこうして海の底で作られたものです。



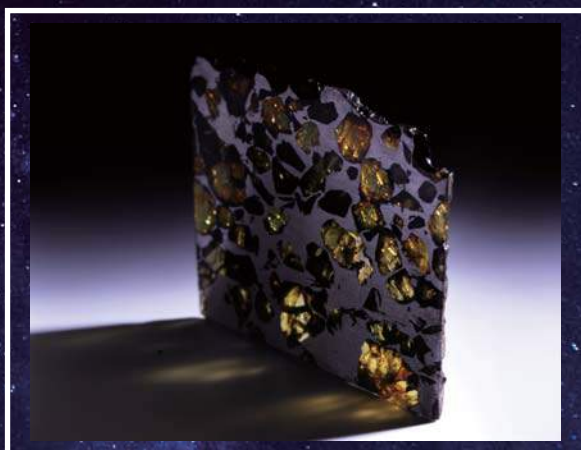
黄鉄鉱 (FeS_2) スペイン

通称「パーフェクトキューブ」とも呼ばれる立方体に近い結晶を作る鉱物。写真は粘土質岩石上に存在したもの。英名の pyrite はギリシャ語の「火」を意味する「pyr」に由来し、ハンマーなどで叩くと火花を散らすことから名付けられました。



黒水晶 (SiO_2) 岐阜県恵那郡蛭川

石英は最も身近な鉱物ですが、石英の中でも特に透明なものを水晶と呼びます。水晶は無色透明なものだけでなく紫水晶や紅水晶など様々な色のものがあり、その色の違いは内包する不純物原子が作る格子欠陥によります。黒水晶は Al 原子を含み、すべての光を吸収するため黒く見えます。



パラサイト

大きなカンラン石の結晶と鉄ニッケル合金からなる隕石。地球上の岩石でこのような組織を持つものは他にありません。分化した小惑星のマントルが起源とされています。



東北大学理学部自然史標本館（東北大学総合学術博物館）

仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

TEL:022-795-6767

【開館時間】10:00-16:00

【休館日】月曜日（祝日の場合、その翌日）

年末年始、お盆期間、電気設備点検日（例年 8 月の最終日曜日）

【入場料】

大人 :150 円 小中学生 :80 円（団体料金あり）

※萩友会プレミアム会員は無料。



学生団体「みちのく博物楽団」が毎週土曜（13-15 時）ご案内しています。

（詳細：<https://hakubutsugakudan.wordpress.com/>）



Event Calendar

2017.12.15 ～ 2018.3 東北大学関連 イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	①10/3(火)- ②11/1(水)-	1 東北大学 MOOC ①「memento mori -死を想え-」 ②「解明：オーロラの謎」	オンライン (対面授業あり)		オープンオンライン 教育開発推進センター secretary.mooc@grp. tohoku.ac.jp 無料
企画展 【申込不要】 	10/20(金)- 12/17(日)	2 第 82 回企画展 「陸奥国分寺展―発掘黎明 期の挑戦者―」	地底の森ミュージアム 企画展示室	9:00-16:45	地底の森ミュージアム TEL:022-246-9153 入場料あり
企画展 【申込不要】 	12/12(火)- 1/21(日)	3 附属図書館 国連寄託図 書館展示「ユネスコ：心の 中に平和の砦を」	附属図書館本館 1号館エントランス 展示コーナー ■川内キャンパス	[平日] 8:00-22:00 [土日祝] 10:00-22:00	附属図書館参考調査係 電話：022-795-5935 無料
公開講座 【申込不要】 	12/15(金)	4 【廊下でふらっと】第 16 回 健康講座「味覚障害 とドライマウスについて」	東北大学病院 1 階 ホスピタルモール ■星陵キャンパス	15:00-15:30	東北大学病院広報室 TEL:022-717-7149 無料
公開講座 	12/16(土)	5 せんだい環境学習館 たまきさんサロン サロン講座 「たまきさんサロンかんき ょう寄席～昔の暮らしから 環境問題を考えてみよう～」	環境科学研究科本館 大講義室 ■青葉山キャンパス	13:30-15:30	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料/定員:140 名(抽選) 締切済み(当日空席が ある場合は入場可)
コンサート 【発売中】 	12/16(土)	6 東北大学川内萩ホール フォーシーズンズ・プログラム 「スタイリステックス ジャパン・ツアー2017 仙台公演」	川内萩ホール ■川内キャンパス	16:00- 15:30 開場	川内萩ホール TEL:022-795-3394 S 席:8,500 円 学生席:3,000 円 ※萩友会プレミアム会員割引あり
公開講座 	12/17(日)	7 東北大学病院公開シンポジウム 「地域の総合診療を考える ～多職種連携と総合診療～」	星陵オーデトリウム 2 階講堂 ■星陵キャンパス	9:15-12:50 8:45 開場	東北大学病院総合 地域医療教育支援部 TEL:022-717-7587 無料/先着 250 名 ※要問合せ (締切済み)
公開講座 	12/17(日)	8 市民のためのサイエンス講座 2017 「人工知能 (AI) が切り拓く 未来～持続可能で心豊かな 社会へのアプローチ～」	マルチメディア 教育研究棟 2 階 マルチメディアホール ■川内キャンパス	13:00-16:00 12:30 開場	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 無料/先着 450 名 ※要問合せ (締切済み)
コンサート 【申込不要】 	12/17(日)	9 学友会マンドリン楽部 第 52 回定期演奏会	日立システムズホ ール仙台 (仙台市青年文化センター)	14:00- 開場 13:30	学友会マンドリン楽部(相馬) TEL:090-5354-4871 無料
コンサート 【発売中】 	12/31(日)	10 東北大学川内萩ホール 「ジルベスター・ガラ・コ ンサート」	川内萩ホール ■川内キャンパス	15:00 開演 (17:00 終演予定) 14:00 開場	TBC 事業部 TEL:022-714-1022 S 席:5,500 円 S 席ペア:10,000 円 A 席:4,500 円 (ワンドリンク付・ア ルコール類含む) ※萩友会プレミアム会員割引あり

詳細は P10 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	1/11(木)	11 東日本大震災アーカイブシンポジウムー被災県が実施するアーカイブの意義ー	災害科学国際研究所棟 1 階多目的ホール ■青葉山キャンパス	13:00-16:30	災害科学国際研究所 情報管理・社会連携部門 災害アーカイブ研究分野 TEL:022-752-2099 無料/先着 200 名 申込締切:1/10(17 時) 申込フォームより申込
公開講座 【募集中】 	1/12(金)	12 ぶらりがく「おりがみでトポロジーを調べる？ ～多面体と図形の複雑さ～」	理学研究科合同 C 棟 2 階多目的室 ■青葉山キャンパス	18:30-19:30	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ支援室 TEL:022-795-6708 無料/先着 30 名 * 中学生以下要同伴 ウェブサイトより申込
企画展 【申込不要】 	1/15(月)- 2/9(金)	13 川内キャンパスのむかしむかし I ～仙台城跡二の丸～	東北大学史料館 ■片平キャンパス	平日 10:00-17:00 (祝日を除く)	埋蔵文化財調査室 TEL:022-217-4995 無料
公開講座 【募集中】 	1/16(火)	14 理研よこはまサイエンスカフェ with 東北大学	au SENDAI 2F イベントスペース	18:00-19:30	理化学研究所横浜事業所 TEL:045-503-9111 無料/抽選 40 名 申込締切:12/24
公開講座 【申込不要】 	1/19(金)	15 第 148 回サイエンスカフェ「食べ物を美味しくする加工技術～故きをたずねて新しきを知る～」	青葉山コモンズ 1 F ラーニングコモンズ ■青葉山キャンパス	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】 	1/21(日)	16 せんだい環境学習館 たまきさんサロン サロン講座「狩猟と食～なぜ？鹿の駆除が必要になったのか～」	たまきさんサロン (環境科学研究科本館) ■青葉山キャンパス	13:30-15:30	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 1,000 円/定員 35 名(抽選) 申込締切:1/10 メール,ハガキ,FAX で申込 [講座名,参加者氏名,年齢,住所,電話番号]
公開講座 【募集中】 	1/24(水), 2/7(水), 2/21(水), 3/7(水)	17 せんだい環境学習館 連続講座「環境科学がよく解かる、ディスカッション！」	たまきさんサロン (環境科学研究科本館) ■青葉山キャンパス	18:30-20:30	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料/申込締切:1/11 定員 18 歳以上 15 名(抽選) メール,ハガキ,FAX で申込 [講座名,参加者氏名,年齢,住所,電話番号]
公開講座 【募集中】 	1/25(木)-	18 東北大学 MOOC 「東日本大震災の教訓を活かした実践的防災学へのアプローチ-災害科学の役割」	オンライン		オープンオンライン 教育開発推進センター secretary.mooc@grp. tohoku.ac.jp 無料
公開講座 【申込不要】 	1/26(金)	19 第 51 回 IRIDeS 金曜フォーラム 「災害に備えて・災害が起きたときに、現場で求められているものは何か」 ※チラシなし	災害科学国際研究所棟 1 階多目的ホール ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049 無料

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【申込不要】 	1/28(日)	20 第14回 東北大学男女 共同参画シンポジウム 「性・生・制を考える」	医学部開設百周年 記念ホール (星陵オーデトリウム) ■星陵キャンパス	13:00-17:00 [茶話会] 17:00-	総務企画部総務課 TEL:022-217-4811 無料/託児所あり(無料) (生後6ヵ月-小学3年生まで) [茶話会] 会費:1,000円 託児所&茶話会申込先(1/21まで): danjo@grp.tohoku.ac.jp
公開講座 【申込不要】 	1/30(火)	21 第5回東北大学病院 肝臓病教室「肝硬変につい て～いろいろな症状に対す る新しい治療～」	東北大学病院外来 診療棟1階キャン サーボード室 ■星陵キャンパス	15:00-16:00	東北大学病院 肝疾患相談室 TEL:022-717-7031 無料
公開講座 【予告】 	2/3(土)	22 学士会東北講演会「仙 台藩の戊辰戦争か」 ※チラシなし	片平さくらホール ■片平キャンパス	14:00-15:30 [懇親会] 15:40-	一般社団法人学士会 事業課 TEL:03-3292-5955
コンサート 【発売中】 	2/18(日)	23 川内萩ホール フォー シーズンズ・プログラム 2017 - 2018 vol. 4「山田和 樹指揮 東京混声合唱団」	川内萩ホール ■川内キャンパス	15:00 開演 14:30 開場	河北新報社企画事業部 TEL:022-211-1332 S席:5,200円 A席:4,500円 大学生以下:3,000円 ※萩友会プレミアム会員割引あり
公開講座 【申込不要】 	2/23(金)	24 第149回サイエンス カフェ「宇宙に響くさえず りとジオスペース」	せんだいメディア テーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 無料/1Drink付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【申込不要】 	2/23(金)	25 第52回IRiDeS金曜フォーラム 「南海トラフ地震の予測可 能性と社会対応」※チラシなし	災害科学国際研究所棟 1階多目的ホール ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	災害科学国際研究所広報室 TEL:022-752-2049 無料
公開講座 【募集中】 	3/10(土)	26 『かたりづき』朗読と 音楽のタベ	多賀城市文化センター 大ホール	14:00 開演 (16:00 終演予定) 13:00 開場	災害科学国際研究所 災害アーカイブ研究分野 TEL:022-752-2099 無料/申込先着順 申込締切:2/20 消印有効(往復はがき)
公開講座 【申込不要】 	3/16(金)	27 第150回サイエンス カフェ「追跡! 体内の薬の ゆくえ～機能画像からはじ まる未来医療～」	せんだいメディア テーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 受講料無料/1Drink付 ※サイエンスカフェポイント対象
企画展 【申込不要】	-3/31(土)	28 かわうち今昔ものがたり	川内萩ホール 正面エントランス ■川内キャンパス	火曜休館	川内萩ホール TEL:022-795-3391 無料

※当該記載事項は、12月10日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、別添のチラシを参照するか、問い合わせ先にご確認ください。

※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会（022-217-5059）までお問い合わせください。

※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。

※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問い合わせ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問合



サイエンスカフェポイントとは？

東北大学が主催するサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンでは、参加するごとにポイントがたまり、獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼントしています。

ポイントカードはサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンの受付にてお配りしています。ぜひご活用ください！

東北大学関連 イベント詳細情報

2017.12.15～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は
変更になる場合があります。
詳細は各お問い合わせ先にご確認ください。

東北大学 MOOC 修了条件クリアで修了証を発行

※事前に JMOOC 公認プラットフォーム gacco の登録（無料）が必要です。

東北大学で学ぶ高度教養シリーズ

2017 10 月 3 日開講 7 月 21 日受講登録開始

「memento mori - 死を想え -」

鈴木岩弓 総長特命教授 名誉教授

【教養教育院】

メメント・モリというラテン語は、「死を想え」、つまり現在には幸せに生きている自分自身もいずれは死を迎えることを忘るな！という警句です。Man is mortal. (人は死すべき存在である)と言われるように、われわれ人間はいつか必ず死を迎えます。しかし死んだらどうなるのかといった、古い時代からの永遠の疑問は、未だ解明されないうままです。正確のわからない死をめぐって、人はさまざまな生



活様式(=文化)を創造してきました。授業では現代日本人の死の文化を中心に、「死」について考えます。

対面授業

東京
11/18④

仙台
11/23④

- 時間：13 時 30 分～(13 時間場)
- 募集定員：24 人(先着順)
- 受講料：3,000 円
- 場所：東京駅前区南東 1-4-15 アーバンネット南ビル 1F ドコモ gacco/ NITDA オンライン会議室
- 申し込み方法
①右下 QR コードより当センター HPへアクセスし「memento mori-死を想え-」を受講登録。
(gacco 未登録の方は会員登録(無料))
②受講者の「対面学習コース」(有料)の Peatix で申込みを選択。
(※受講料・お支払い方法等ご確認願います。)

2018 5 月開講(予定) 受講登録準備中

「男と女の文化史」

高橋章則 教授 [大学院文学研究科]
嶋崎 啓 教授 [大学院文学研究科]
芳賀京子 教授 [大学院文学研究科]
横溝 博 准教授 [大学院文学研究科]

予期せぬ天災・人災が襲う人間社会。その予想外のことの起きる社会の半分を(男)が占め、もう半分を(女)が占めることは紛れのないこと。しかし、その半分のことが分からない。そして、知りた。〈男〉〈女〉のことを「想定外」と片付けず、歴史の中で、文化の中で、美術の中で、真面目に考えてみたいと思います。

東北大学サイエンスシリーズ

2017 11 月 1 日開講 7 月 21 日受講登録開始

「解明：オーロラの謎」

小原隆博 教授

【大学院理学研究科 惑星プラズマ・太陽研究センター】

寒い地域の夜空を彩るオーロラについて、光る仕組み、出現の特性、突然爆発する様子、そして、オーロラのエネルギーの流れなどについて講義します。今回の舞台は、地球周辺の宇宙空間ですが、木星や土星にも、オーロラ現象は見られます。これらの惑星のオーロラの原因は太陽であることが、人工衛星や惑星探査機の活躍によって、明らかになってきました。太陽表面の絶え間ない変動、特に黒点の変動と、その影響を強く受ける惑星周辺の宇宙空間について、最新の人工衛星と地上望遠鏡の成果を基に、解説します。

2018 2 月開講(予定) 受講登録準備中

「東日本大震災の教訓を活かした実践的防災学へのアプローチ - 災害科学の役割」

今村文彦 教授 [災害科学国際研究所]
後藤和久 准教授 [災害科学国際研究所]
佐藤翔輔 助教 [災害科学国際研究所]
安倍 祥 助手 [災害科学国際研究所]

東日本大震災における調査研究、復興への取り組みから得られる知見や災害科学研究の成果を社会に組み込み、安全な社会システムを構築するための試行を紹介。被害実態と今後の教訓を概説し、国際的な防災の取組、被災地などでの減災活動等、実践的防災学の事例を紹介。

受講登録はコチラ(無料)

QR コードまたは下記で検索

東北大学 MOOC



※受講にはインターネット接続が可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要です。

第82回企画展

陸奥国分寺展

発掘黎明期の挑戦者

開催期間 平成29年
10月20日(金) ▶ 12月17日(日)

東北大学大学院文学研究科・東北大学総合学術博物館共催企画

地底の森ミュージアム
仙台市宮城野区通称 通称 Yonikawa Site Museum

山土した瓦の洗浄作業

西側地蔵の調査の様子

掘出物の調査の様子

平成 29 年度国連寄託図書館展示

U.N.E.S.C.O.

ユネスコ 一心の中に平和の砦を一



2017 年 12 月 12 日(火)~2018 年 1 月 21 日(日)

東北大学附属図書館は、1965 年 7 月、東北地方で初めて国連寄託図書館に指定され、活動を行っています。

会場：東北大学附属図書館 本館エントランス 展示コーナー
(仙台市青葉区川内 27-1)

入場無料 開館中いつでもご覧いただけます。

クイズにお答えいただいた方にグッズをプレゼント！

※開催場所：本館 1 階シアタースペース 受付時間：平日 8:30-17:00

主催：東北大学附属図書館
お問い合わせ先：本館シアタースペース Tel: 022-795-5935 Mail: desk@grp.tohoku.ac.jp

【アクセス】

仙台市地下鉄東西線川内駅より徒歩 7 分



【廊下でふらっと】第16回健康講座「味覚障害とドライマウスについて」

12月15日(金)、当院1階ホスピタルモールにおいて第16回健康講座を開催します。今回は「味覚障害とドライマウスについて」について口腔診断科の笹野高嗣教授がお話するほか、当院が広く募集している「禁煙にまつわる川柳」の優秀作品の発表を行います。事前申し込みや参加費等は必要ありませんので、ぜひお気軽にご参加ください。

- 日時：12月15日(金) 15:00~15:30
- 会場：東北大学病院 1階 ホスピタルモール
- テーマ：味覚障害とドライマウスについて
- 講師：東北大学病院 口腔診断科 笹野高嗣 教授
- ※事前申込不要・参加費無料



第15回健康講座の様子

東北大学 学友会マンドリン楽部 第52回 定期演奏会

日立システムズホール仙台
コンサートホール

12月17日(日)

開場 13:30 開演 14:00

入場無料

演奏曲目

歌劇「オイリアンテ」より序曲

C.M. von Weber

ペールギュント第1組曲

E. Grieg

ディズニールランドメドレー

遠藤秀安 編曲

マゼランの未知なる大陸への挑戦

樽屋雅徳

組曲「杜の鼓動」第3楽章「街の灯」

丸本大悟

お問い合わせ

お電話 090-5354-4871(相馬)

Twitter @tohokumandolin

HP http://www.geocities.co.jp/tohokumand_club/

助成 (公財)仙台市民文化事業団

後援 仙台放送局 ミヤギテレビ 仙台放送 TBC 東北放送 河北新報社

宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 (公財)宮城県文化振興財団 (公財)仙台市民文化事業団

65 TBC東北放送開局65周年記念

ナビゲーター



東北放送アナウンサー
荒井 美由起

華々しいオペラの名曲とオーケストラの美しい響きで
一年を締めくくる夢のコンサート開催決定!

SILVESTER GALA CONCERT 2017

東北大学 川内萩ホール
ジルベスター・ガラ・コンサート



指揮 岡田隆一郎

Program

シントラウス2世 オペラ「3もり」序曲
シントラウス2世 ワルツ「春の声」
プッチーニ オペラ「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」
マスカーニ オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲
ロッシーニ オペラ「ラ・チェネレントラ」序曲
グノー オペラ「ファウスト」より「宝石の歌」

演奏 仙台フィルハーモニー管弦楽団



ソプラノ 林 正子

2017 12/31 [日] 15:00開演 東北大学百周年記念会館
14:00開場 17:00終演予定 川内萩ホール

10月6日(金) 発売! S席 5,500円・S席ペア 10,000円・A席 4,500円/
お飲み物(アルコール類を含む)の振替があります(当日ワンダリング付)。
お飲み物は仙台市地下鉄青葉線「青葉山駅」から徒歩5分。仙台市地下鉄青葉線「青葉山駅」から徒歩5分。
※学生割引は仙台市地下鉄青葉線「青葉山駅」から徒歩5分。仙台市地下鉄青葉線「青葉山駅」から徒歩5分。
【主催】東北大学・河北新報社・TBC東北放送【問合せ】TBC事業部 022-714-1022(平日9:30~17:30)

2018年
1月11日(木)
13:00~16:30
(開場 12:30)

参加費 無料
定員 200名

会場

東北大学災害科学国際研究所棟1階
多目的ホール(仙台市青葉区荒巻青葉468-1)
仙台市地下鉄東西線
青葉山駅下車 南出口 徒歩5分
※青葉山駅は仙台駅から地下鉄東西線で9分



主催

東北大学災害科学国際研究所

国立国会図書館



平成29年度東日本大震災アーカイブシンポジウム 被災県が実施する震災アーカイブの意義

プログラム

震災アーカイブを取り巻く国際動向
～世界防災フォーラム&ぼうさいこくたいの報告～

東北大学災害科学国際研究所教授 ポレー・セバスチャン

被災県が取り組む震災アーカイブ～復興にむけて目指すもの～

「いわて震災津波アーカイブ～希望～」について 酒井 淳氏

熊本地震への対応とデジタルアーカイブ 林田 昭広氏

茨城県における東日本大震災の記録資料の収集と公開 中原 健次氏

福島県における震災関連資料の収集について 平谷 成義氏

進化する震災アーカイブ～現状と課題～

在仙テレビ局の震災アーカイブ、その意義と活用法 浮ヶ谷 美穂氏

国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)の課題と取組 伊東 敦子

震災アーカイブを発展させるために研究機関がすべきこと 柴山 明寛

パネルディスカッション

被災県が実施する震災アーカイブの意義

上記報告者及び太田 朋子氏(宮城県図書館資料部主任・震災文庫整備チーム)



平成28年度東日本大震災アーカイブ国際シンポジウム

申込方法

下記「みちのく」トップページ掲載のシンポジウム案内から
リンクしている「参加申込みフォーム」にてお申し込みください。
定員に達した時点で受付を截止します。

「みちのく」登録(仮) (<http://shinokuden.kides.tohoku.ac.jp/>)



問合せ先

東北大学災害科学国際研究所 情報管理・社会連携部門 災害アーカイブ研究分野
電話: 022-752-2099
メールアドレス: archivforum@iirides.tohoku.ac.jp
※シンポジウムの詳細については、「みちのく」登録(仮)ホームページをご覧ください。

14 Riken Yokohama Science Cafe

理研よこはまサイエンスカフェ

免疫は体を守る？ それとも病気にさせる？

新しいリンパ球「2型自然リンパ球」を
2010年に発見し、
現在はこの自然リンパ球の制御による
アレルギー治療を目指した研究を行っている
理化学研究所 統合生命医科学研究センター
自然免疫システム研究チームの
茂呂和世チームリーダー。
主にウシを対象として
生産性向上への応用を目指し、
生産機能に関する生体機構について、
細胞・組織学的観点から個体レベルに及ぶ
形態学的研究を展開している
東北大学 大学院農学研究所・
農学部 野地智法准教授。
この二人をつなぐ研究テーマ「免疫」の
表と裏の役割について熱く語ります。

日時: 1月16日[火] 18:00-19:30
[開場17:30]
会場: au SENDAI 2Fイベントスペース

定員: 40名[抽選]

申込方法: *12月24日[日]必着

1 webサイトより申し込み
http://www.yokohama.riken.jp/sciencecafe/
にアクセスし、フォームより申し込み

2 E-mailより申し込み
氏名、年齢、電話番号を記載のうえ、
yscafe@riken.jp宛に申し込み

申込期間: 12月1日[金]から12月24日[日]まで

※申し込みいただいた皆様へは当選にもかかわらず
参加の可否をご連絡いたします

KAZUYO
MORO



講師

茂呂和世

理化学研究所
統合生命医科学研究センター
自然免疫システム研究チームチームリーダー
栃木県出身。日本大学歯学部卒業後、
慶應義塾大学医学部研究科を経て、博士
号取得(医学)。趣味は……以前はアク
アリウムでしたが、最近は研究が趣味
と実益を兼ねているような? いつも前向
きに!明るく! 楽しい! がモットーです。

TOMONORI
NOCHI



講師

野地智法

東北大学
大学院農学研究所・農学部
准教授
静岡県出身。東北大学農学部を卒業した
後、東北大学大学院農学研究所を修了し、
博士(農学)を取得。東京大学医学研究
所、米国ノースカロライナ大学で、ボスト
ン研究員として、計7年間、研究3年の日々を
過ごしました。趣味は、ファミリーフィッ
シング(決して本格的と言えないレベルでは
なく、酒の肴になる程度の魚を釣ること)です。

詳しいサイエンスカフェのご案内はウェブサイトをご覧ください

www.yokohama.riken.jp/sciencecafe/

au SENDAI

宮城県仙台市青葉区一番町三丁目8番8号

一宮町steardビル

[会場へのアクセス]

1. 地下鉄青葉通一番町駅から徒歩3分

2. 地下鉄広通駅から徒歩5分

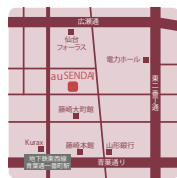
3. JRあおば通駅から徒歩10分

[お問い合わせ]

理化学研究所 横浜事業所

(TEL)045-503-9111(代表)

[E-mail]yscafe@riken.jp



16

「せんだい環境学習館 たまきさんサロン」サロン講座

狩猟と食～なぜ? 鹿の駆除が必要になったのか～



日時: 1月21日(日) 13時30分～15時30分

講師: 食猟師 小野寺 望

内容: 「なぜ、鹿の駆除が必要になったのか」や「狩猟と食の関係性」を狩猟家から聞き、野生動物と人との共生の在り方を考えるきっかけにしてみませんか?
希少な鹿角(生き角)を使ったキーホルダーのワークショップもあります。

会場: たまきさんサロン

定員: 35名 ※抽選、当選者にのみ1/13までにご連絡します

費用: 1,000円

申込締切: 1月10日(水)

お申し込み方法: メールまたはハガキ、FAXに必要な事項を記入してお申し込みください。

(必要事項: 講座名、参加者氏名、年齢、住所、電話番号)

メール: tamaki3salon@city.sendai.jp

電話: 022-214-1233 FAX: 022-393-5038

HP: https://www.tamaki3.jp/blog/?p=21114

17

せんだい環境学習館
たまきさんサロン

サロン講座

連続講座全4回

『環境科学がよく解かる、 ディスカッション!』

気候変動(地球温暖化)やエネルギー問題など
環境科学分野の最新の研究論文をトレンチャー
先生が日本語でやさしく解説します!
意見を交わすことで深く理解し、環境問題と
向き合うきっかけにしてみませんか?



東北大学大学院環境科学研究所
トレンチャー・グレゴリー准教授

- 1回目 平成30年1月24日(水) 「気候変動の長期的な予測と不可逆性」
- 2回目 平成30年2月7日(水) 「肉食生活と気候変動と人間の健康の関係」
- 3回目 平成30年2月21日(水) 「日本のエネルギー問題と原発:どう向き合えば良いのだろうか」
- 4回目 平成30年3月7日(水) 「海洋プラスチック廃棄物の問題」
- 各回 18:30～20:30 会場 たまきさんサロン(青葉区荒巻字青葉468-1)
- 定員 18歳以上/15名(抽選) 申込み締切 1月11日(木)

スケジュール

- 18:30 あいさつ、講師のご紹介
- 18:35 最新論文をやさしく解説
- 19:00 トレンチャー先生を開いて
意見交換
- 20:00 交流会(ドリンク付き)
- 20:20 まとめ
- 20:30 講座終了

申し込み方法

- 必要事項(講座名・参加者氏名・
年齢・住所・電話番号)をご記入
の上、メールまたはハガキ、FAX
でお申し込みください。
- ※抽選で参加可能な方優先。
- ※抽選後、当選者にのみご連絡
いたします。



地下鉄東西線「青葉山駅」南1出口より右手に徒歩1分

お申し込み・お問い合わせ先 「せんだい環境学習館 たまきさんサロン」

〒980-0845 青葉区荒巻字青葉468-1
東北大学青葉山新キャンパス内
東北大学大学院環境科学研究所 本館(J22)1階
TEL 022-214-1233 FAX 022-393-5038
メール tamaki3salon@city.sendai.jp

平日: 10:00-20:30 土日祝: 10:00-17:00
休館日: 月曜(月曜が休日の場合は、その翌日)
祝日の翌日、年末年始
※臨時休館日はHPでお知らせいたします

※このチラシは「誰か」にしてリサイクルできます。

20

性生制を 考える

第14回 男女共同参画シンポジウム
文部科学省科学研究費助成事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアチブ(特色型)

社会における男女の関係は、
生きる上での自然な違い、性による区別、
制度としての平等、そして
男女共同参画というステージに到達してきた。
今後、性をどのように取り扱い、
どのような仕組みが必要なのかを考える。

東北大学星陵キャンパス
医学部開設
百周年記念ホール
(星陵オーデトリウム)

入場無料
どなたでも参加可能です
※事前予約制のため、当日は定員に達しない限り、
一部キャンセル待ちとなる場合があります。

無料託児所を準備しております 対象: 生後6か月～小学3年生まで
お子様連れでも参加してご観覧ください。
ご利用希望の方は「1月10日(水)」まで下記メールアドレスにお申し込みください。

主催: 東北大学男女共同参画委員会
お問い合わせ: 東北大学総務企画部総務課
TEL: 022-217-4811 FAX: 022-217-5906
Mail: danjo@grp.hokoku.ac.jp
東北大学男女共同参画委員会 Webページ
http://www.bureau.hokoku.ac.jp/danjo
※本ポスター・パンフレットについては、その内容をホームページなどの広報誌に使用する場合がありますのでご了承ください。

平成30年1月28日[日]
13:00～17:00

プログラム

- 13:00 開会挨拶/ 総長 星見 進
- 13:05 来賓挨拶/ 山村 康子氏
国立研究開発法人
科学技術振興機構プログラム主管
- 13:10 第I部: 澤柳記念賞 受賞式・受賞講演
A 賞: 小川 眞里子氏 国立大学法人 京都大学 名誉教授
B 賞: 古山 周氏 国際医療福祉大学 成田看護学部 助教
- 14:05 休憩
- 14:20 第II部: 特別講演
変わりゆく社会に「人」の普遍性を探る
～ジェンダーの視点から～
講演者: 原山 優子氏
内閣府総合科学技術・イノベーション会議
常勤議員
座長: 大隅 典子氏
東北大学名誉教授(男女共同参画担当)、
医学系研究科 教授
男女共同参画推進センター 副センター長
- 15:10 休憩
- 15:25 第III部: パネルディスカッション
性を生かす制!?
男女や個性・人種を研究室や職場でどのように生かすのか、
どのように評価するのか。個人が持つ性質、人生で培って
きた経験など様々な立場からの講演ののち、討論し今後の
方向性を探る。

パネリスト



原山 優子氏
内閣府総合科学技術・
イノベーション会議
常勤議員

吉田 浩氏
東北大学経済学研究科
経済経済社会研究のチーフ・
教授

宋 美玄氏
丸の内区立「みずほ」
図書館
館長

小浜 耕治氏
東北大学
コミュニケーションズ代表・
レインボーネット代表

コーディネーター/ 山内 正章
医学系研究科教授 男女共同参画委員会 委員、広報・シンポジウムWG 座長

16:50 開会挨拶/ 植木 俊哉
理事・男女共同参画委員会 委員長

17:00 茶話会
※茶話会の参加費は1月10日(水)までに下記メールアドレスに
お申し込みの上、当日は各席1,000円をお振込みください。



Online Learning
TOHOKU UNIVERSITY MOOC



Action oriented Research on Disaster Science

25 January, 2018

Free Online Course
※In Japanese Only

実践的 防災学

東日本大震災の教訓を活かした
実践的防災学へのアプローチ
災害科学の役割



オンラインで学ぶ
東北大学MOOC

受講無料

東日本大震災の教訓を活かした 実践的防災学へのアプローチ - 災害科学の役割

2018年1月25日開講 どなたでも受講可能

※JMOOC 公認プラットフォーム gacco への登録 (無料) が必要です
東北大学オープンオンライン教育開発推進センター
https://mooc.tohoku.ac.jp/ secretary.mooc@grp.tohoku.ac.jp

東北大学 MOOC



東北大学 MOOC 修了条件クリアで修了証を発行

※事前に JMOOC 公認プラットフォーム gacco の登録 (無料) が必要です。

東日本大震災の教訓を活かした実践的防災学へのアプローチ - 災害科学の役割 (東北大学サイエンスシリーズ)

東日本大震災による被害と教訓、復旧と復興の現状、解明されつつある過去の履歴や将来予測を紹介します。
国際的な防災取り組み、伝承に挑む活動、避難訓練の事例を通じて実践的防災学を展示します。

東北大学 災害科学国際研究所	第一週 東日本大震災前の取組と被害実態 事前対策と事対対応	東北大学 災害科学国際研究所	地質学 後藤和久 准教授
津波工学 今村文彦 教授	第二週 被災地での復旧と復興 一人間・社会的側面	津波工学 佐藤翔輔 准教授	津波工学 防災・危機管理 安倍 祥 助手
災害情報 災害伝承 災害復興	第三週 地震・津波のメカニズムと履歴・将来予測 — 自然科学と防災への役割	実践的防災学と国際防災戦略 一次への備え	

2018年1月25日 開講

受講登録受付中

東日本大震災の経験と教訓を踏まえ、また多発する国内外での自然災害の発生を受けて、自然災害対策・災害対応策や市民・社会の自然災害への処し方そのものを見直す必要があります。社会の変貌の中、災害や影響自体も変化しており、様々な災害の被害軽減に向けて社会の具体的な問題解決を指向する実践的防災学の礎を築くことが重要です。

その基礎となる災害科学は、事前対策、災害の発生、被害の波及、緊急対応、復旧・復興、将来への備えを一連の災害サイクルととらえ、それぞれのプロセスにおける事象を解明し、その教訓を一般化・統合化することです。

本講座では、東日本大震災における調査研究、復興事業への取り組みから得られる知見や、世界をフィールドとした災害科学研究の成果を社会に組み込み、複雑化する災害サイクルに対して人間・社会が賢く対応し、苦難を乗り越え、教訓を活かしていく社会システムを構築するための試行を紹介いたします。

講座は4つの構成で形成されており、各専門の教員が最新の知見や様々な知識・情報を提供します。第1週では、事前の取り組みの紹介も入れた被害実態と今後の教訓を概説し、第2週では、人間・社会的側面を入れた被災地での復旧と復興を紹介します。第3週で、自然科学と防災への役割に視点を置きながら地震・津波のメカニズムと過去の履歴さらに将来予測についての研究事例を紹介します。最後に、仙台市で開催した2015年国連防災世界会議での議論と仙台防災枠組の取り組み、防災啓発・防災教育の現状、記録・伝承に挑む取り組み、被災地での避難訓練事例などを紹介して実践的防災学の事例と将来を議論します。

なお、本講座は「東北大学サイエンスシリーズ」の第2弾です。

「男と女の文化史」受講登録準備中
(東北大学で学ぶ高度教養シリーズ)

東北大学大学院文学研究科
高橋章則 教授
嶋崎 啓 教授
芳賀京子 教授
横溝 博 准教授



2018年5月開講 (予定)

受講登録はコチラ (無料)

QRコードまたは下記で検索

東北大学 MOOC



※受講にはインターネット接続が可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要です。



第5回 東北大学病院 肝臓病教室のお知らせ

このたび、肝臓の病気をお持ちの患者さんとそのご家族などを対象に肝臓病教室を開催いたします。
ご興味のある方はどなたでもお気軽にご参加下さい。



日時：2018年1月30日 (火)

15時00分～16時00分

場所：東北大学病院外来1階 キャンサーボード室

テーマ「**肝硬変について**

～いろいろな症状に対する新しい治療～

講師：東北大学病院 消化器内科

梅津 輝行 先生

ご参加いただいた方からのご質問にお答えするコーナーや、お話し合いの機会も設けたいと思います。

問い合わせ先：022-717-7031 (肝疾患相談室)



世界の歌、日本の歌、懐かしのあの合唱曲を
国内外で活躍する若手ナンバーワンのマエストロが振る!

山田和樹 指揮 東京混声合唱団

演奏予定曲目

世界の国歌集
ゆけ、わが思いは、黄金の翼に乗って
気球に乗ってどこまでも
地球へのピクニック/翼をください
風になりたい/ライオンは眠っている
Over the Rainbow
コンダリラ(滝の精)/瑠璃色の地球
上を向いて歩こう
涙をこえて/心の瞳 他

※都合により曲目は変更になる場合がございます。

萩原麻未 [ピアノ]

KAZUKI YAMADA
THE PHILHARMONIC CHORUS OF TOKYO

2018

2.18 [日] 15:00開演
(14:30開場)

東北大学百周年記念会館
川内萩ホール

仙台市地下鉄東通線
「国際センター」駅より徒歩5分

入場料

※学生・教職員・関係者などには別途料金がかかります。

チケット一般発売日：2017年11月10日(金)

※東北大学の入場は無料となります。

プレイガイド

○河北チャートセンター 022-211-1189(平日10:00~14:00)

○仙台三越

○ロケットチケット 0570-084-002(コード22566)

○チケット123 0270-02-9999(コード245-989)

○イーラス http://eplus.jp ○TBCホームページ

お問合せ 河北新報社企画事業部 022-211-1332(平日10:00~17:00)

TBC事業部 022-714-1022(平日9:30~17:30)

主催/東北大学 河北新報社 TBC東北放送

東日本大震災の記憶を語りつづける

朗読と音楽の夕べ

かたりつづ

2018年3月10日(土)

開場 13:00 開演 14:00 (開演予定)

会場 多賀城市文化センター 大ホール

出演 (朗読) 竹下 景子 (朗読) ゲルスタ ユリア (ベルリン自由大学)

(朗読) 柴山 明寛 (東北大学災害科学国際研究所)

(朗読) 高塚 美奈子 (ヒアノ) / 登田 広耶 (マリン)

(合唱) 宮城県多賀城高等学校 合唱部

入場無料・要整理券

全席自由

TEL.022-752-2099

東日本大震災の記憶を語りつづける

あの日から、七年の歳月が経とうとしています。被災地では、復興の足音が聞こえてくる一方で、被災者の生活がまだ安定していない現実があります。被災者の生活が安定していない現実があります。被災者の生活が安定していない現実があります。

災害は、何時起こるのかわからない。しかし、心の備えは、いつでも生きる知恵となる!

あの日から、七年の歳月が経とうとしています。みなさんの震災の記憶は、どう変化していますか。今年の証言は、7年を経て、今、思うことを、みなさんがそれぞれの立場から語ってくれています。被災地では、復興の足音が聞こえてくる一方で、被災者の生活がまだ安定していない現実があります。被災者の生活が安定していない現実があります。被災者の生活が安定していない現実があります。

竹下 景子 1965年生まれ。東北大学文学部卒業。東北大学文学部助教授。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。	ゲルスタ ユリア ベルリン自由大学文学部卒業。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。	柴山 明寛 1965年生まれ。東北大学文学部卒業。東北大学文学部助教授。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。
高塚 美奈子 1965年生まれ。東北大学文学部卒業。東北大学文学部助教授。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。	登田 広耶 1965年生まれ。東北大学文学部卒業。東北大学文学部助教授。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。	宮城県多賀城高等学校 合唱部 1965年生まれ。東北大学文学部卒業。東北大学文学部助教授。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。
水月 りの 1965年生まれ。東北大学文学部卒業。東北大学文学部助教授。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。	加川 広重 1965年生まれ。東北大学文学部卒業。東北大学文学部助教授。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。『被災者の生活』著。	
飯田 利加	志賀野 桂一	白津 守康

応募方法 締切/2018年2月20日(火) 締切後

後援はがきにて応募ください

① 後援はがき (1枚) ② 住所 (1枚) ③ 氏名 (1枚) ④ 職業 (1枚) ⑤ 趣味 (1枚) ⑥ 備考 (1枚)

① 後援はがき (1枚) ② 住所 (1枚) ③ 氏名 (1枚) ④ 職業 (1枚) ⑤ 趣味 (1枚) ⑥ 備考 (1枚)

川内萩ホール展示ギャラリー

かわうち今昔ものがたり

埋蔵文化財調査室・博物館による共同展示

開場時間 9:30~17:00

毎週火曜日より定期点検日は休館

展示の内容

(1) 川内の自然: 川内と青葉山の自然地形や植生について

(2) 古代・中世の川内: 古代・中世における川内の遺跡や遺物

(3) 江戸時代の川内: 仙台北城二の丸と武家屋敷: 発掘成果と出土遺物から江戸時代の仙台北城二の丸と武家屋敷の様子

(4) 近代の川内: 第二師団が置かれ「軍都」仙台中核となった近代の川内の様子

(5) 川内キャンパスの誕生: 戦後昭和33年に川内キャンパスが誕生した経緯とその後の変遷

(6) 川内萩ホール: 創立50周年から100周年へ



東北大学アンテナ

東北大学の先生の話がここでも!

曜日	番組内容
日	毎日新聞・日曜 脳を鍛えたい/脳トレ川柳 川島隆太教授 (加齢医学研究所)
日	Datefmエフエム仙台・日曜8:25-8:55 SUNDAY MORNING WAVE 今村文彦教授 (災害科学国際研究所)
木	Datefmエフエム仙台・木曜10:00-10:05 hessoラヂオ 東北大学病院の先生、看護師など
木	河北新報 (夕刊) 木曜 川島と滝のスマート・エイジング 川島隆太教授・滝靖之教授 (加齢医学研究所)
第1・3金	河北新報 (くらし面) 気になる症状すっきり診断 東北大病院専門ドクターに聞く
日月 水金	J:COM (ケーブルテレビ) 日 18:00- 月 19:00- 水 22:00- 金 19:00- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン
都度	河北新報/河北新報ONLINE NEWS サイエンスカフェ・ リベラルアーツサロン http://www.kahoku.co.jp/special/spe1097/
随時	読売新聞ONLINE 東北大病院100年 http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/C0017751/

東北大学一般公開施設一覧

キャンパス	施設名	開館時間	休館日	問合せ・その他
片平	魯迅の階段教室 (旧仙台医学専門学校六号教室)	毎週火・木曜日の 13:00～16:00	祝日、6/22、夏 季休業日、年末 年始	総務企画部広報課 022-217-6090 ※1週間前までに要予約。 学術目的でのみ公開
片平	東北大学史料館	10:00～17:00 ※12:00～13:00は 閲覧室休み	土・日・祝日、 夏期休業日、 年末年始	東北大学史料館 022-217-5040 無料
片平	本多記念室 ・資料展示室	9:00～16:30	土・日・祝日、 夏期休業日、 年末年始	金属材料研究所 情報企画室広報班 022-215-2144 無料 ※案内希望の場合10日前 までに連絡
片平	エクステンション 教育研究棟 1F広報展示スペース	8:30～17:15	土・日・祝日、 夏期休業日、 年末年始	総務企画部広報課 022-217-4816 無料
川内	東北大学植物園	9:00～17:00 (春分の日-11/30)	月曜定休 (月曜祝日の場 合祝日明け)	東北大学植物園 022-795-6760 大人：230円 小中学生：110円 ※団体料金、年間パスポート 等あり
川内	西澤記念資料室	9:00～16:00	土、日、祝祭日	教育・学生支援部 入試課 022-795-4804 無料
川内	東北大学百周年記念会館 (川内萩ホール) 展示ギャラリー	9:30～17:00	火、年末年始	川内萩ホール 022-795-3391 無料
青葉山	自動車の過去・未来館	8:00～20:00	年中無休	機械系広報推進室 022-795-4043 無料
青葉山	東北大学理学部 自然史標本館 (東北大学総合学術博物館)	10:00～16:00	月曜定休 (月曜祝日の場 合祝日明け)	東北大学総合学術博物館 022-795-6767 (個人) 大人:150円 小中学生:80円 ※萩友会プレミアム会員は 入場無料 ※団体料金(20名以上)あり
青葉山	東北大学大学院薬学研究科 ・薬学部 附属薬用植物園	9:00-17:00	土・日・祝日	附属薬用植物園 022-795-6799 無料 ※園内の案内や解説は 事前連絡
青葉山	分散コンピュータ博物館 (サイバーサイエンスセン ター展示室)	9:00～17:00	土・日・祝日	サイバーサイエンスセンター 022-795-3406 ※説明、10名以上の見学時 は要事前連絡
その他	阿部次郎記念館	10:00～16:00	日、月、祝祭日、 月末日、12/28- 1/4	阿部次郎記念館 青葉区米ヶ袋3丁目4-29 022-267-3284 無料

「はぎともかい」？いいえ、「しゅうゆうかい」です。
会員になるととってもお得なサービスがあるんですよ。
東北大学を応援する人なら誰でも入れるんですって。

▶とってもお得な特典(一部)

野球観戦チケット・映画チケットを割引販売
市内のホテルや大学施設を優待価格で提供
東北大学の講演会等のイベント情報をご案内

まだまだお得がもりだくさん。
詳しくは校友会のホームページで
見てみてね。

東北大学校友会 | 検索



いつまでも、東北大学を身近に。

東北大学校友会

TEL:022-217-5059(東北大学広報課校友係内)



減災教育支援



修学支援



研究教育支援



就労・育児支援
(保育所整備)

育てる。
つながる。
次の世代へ—

東北大学基金

つなぐ ご意思

TEL:0120-279-514
(通話料無料)

<ご寄附の方法>

クレジットカード決済・郵便振替・銀行振込

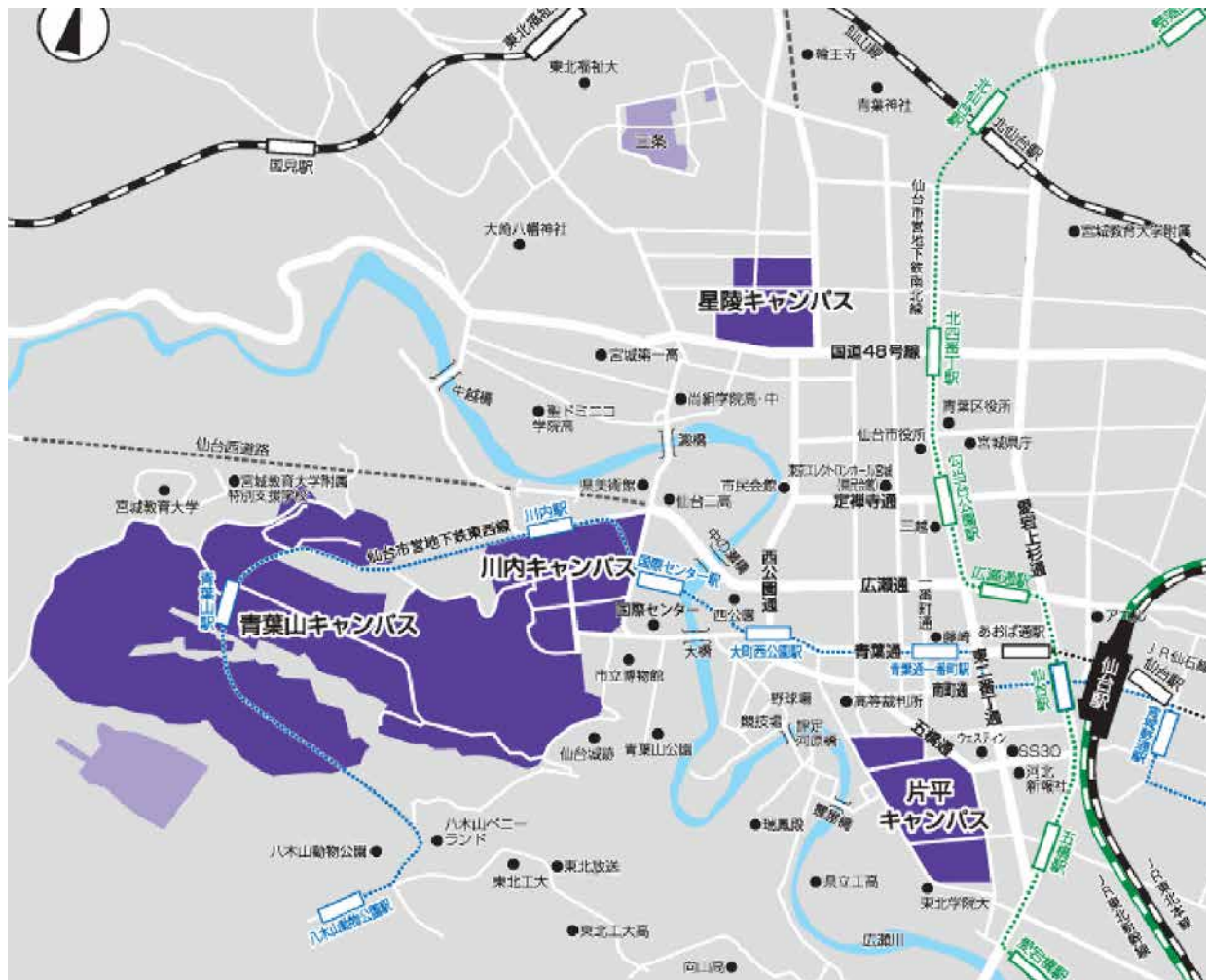
※東北大学基金へのご寄附は税制上の優遇措置を
受けることができます。

東北大学基金 | 検索



キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ 片平キャンパス

(地下鉄)

五橋駅 (仙台市地下鉄南北線) 北2口から徒歩約10分

青葉通一番町駅 (仙台市地下鉄東西線) 南1口から徒歩約10分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前11番乗り場から「(東北大学病院前ー八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前ー緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前ー西高校入口)西高校入口行」で約5分
東北大学正門前下車

■ 川内キャンパス

(地下鉄)

川内駅 (仙台市地下鉄東西線) キャンパス直結

国際センター駅 (仙台市地下鉄東西線) 西1口より徒歩約5分

■ 青葉山キャンパス

(地下鉄)

青葉山駅 (仙台市地下鉄東西線) キャンパス直結

■ 星陵キャンパス

(地下鉄)

北四番丁駅 (仙台市地下鉄南北線) 北2口より徒歩約15分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前9番乗り場「北山・子平町循環」

10番、15-1,15-2番乗り場 東北大学病院経由 東北大学病院前 下車

13番、14番のりば 東北大学病院経由か北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院前下車か歯学部・東北会病院前下車

60番乗り場 交通局東北大学病院前行 交通局東北大学病院前下車 いずれも所要時間20分

「まなぶひと」のおもな配架場所

[片平キャンパス]北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、北門守衛室、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館 [川内キャンパス]川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館 [青葉山キャンパス]総合学術博物館、工学部購買部 [星陵キャンパス]東北大学病院 [その他]国際センター駅、せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー、仙台市市民活動サポートセンター

12/30の発刊はお休みします。次回は1/15の発刊です。

